



# つながぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和6年7月19日  
第40号  
江別市教育委員会  
総務課・学校教育課

## 音楽の体験授業 ハーモニーは仲間とつくるもの ～「3小1中」の大麻中学校区 中学校登校の取組～

7月2日（火）～4日（木）に大麻小、大麻西小、文京台小の6年生が大麻中を訪れ、校内巡り（授業見学）と音楽科・体育科の授業体験を行いました。取組の目的は、「小中一貫教育の一環として、中学校入学前に中学校で授業などを体験する。中学校の授業の雰囲気を知ることで、中学校入学への意識を持たせる。」です。

校内巡り（授業見学）では、中学校の先生が引率し、各学年の授業の様子や特別教室の見学を行いました。先輩が真剣な表情で学習している様子や小学校には見られない「第2音楽室」、「被服室・調理室」等の様子を見て、様々な驚きや気づきがあったようです。

1クラスが見学をしている間は、もう1クラスは体育科の先生がバスケットボールの指導をしてくださいました。シュートがゴールに入ると歓声があがり、楽しそうに活動していました。

音楽科の体験授業では、音を聞いて曲名をあてるクイズ、リズム打ちとグループによるリズム遊び、和音を歌う等の活動を行いました。今回の体験学習を通して、子どもたちは「皆で歌うと迫力が出る」「友達と一緒に練習すると楽しい」「一人では作れないハーモニーを奏でることができる」等を実感することができました。

初めは緊張していた子どもたちが次第に笑顔を見せるようになり、「授業の雰囲気を知り、入学への意識を持たせる」という取組の目的を十分に達成することができました。



校内巡り（大麻小）



音楽の体験授業（大麻西小）



音楽の体験授業（文京台小）



バスケットボールの体験（文京台小）

## 迫力のある演奏に感動！先輩がまぶしく見えた！ 野幌中学校区の吹奏楽部コンサート鑑賞



野幌若葉小でのコンサート

野幌中学校区では、6月14日（金）に野幌若葉小、7月12日（金）に東野幌小で野幌中の吹奏楽部のコンサートが行われました。中学生の楽しい進行と迫力のある演奏が素晴らしく、小学校の子どもたちは自然と手拍子や体でリズムを刻みながら目を輝かせて聴き入っていました。きっと、小学生の中には、憧れの気持ちをもって将来の自分の姿と重ね合わせて鑑賞していた子もいたことでしょう。最後には、会場全体が大きな拍手に包まれ、中学生も充実感を感じていました。



東野幌小でのコンサート

## 小・中の先生が国語科の指導について意見交換 ～中央中学校区 教科指導連携研修～

6月11日（火）と27日（木）に中央中学校区の教科指導連携研修が行われました。取組のねらいは、「中学校の先生が小学校の授業を参観し、教科系統表における重点指導領域の指導の在り方についての確認・協議をする」「学習指導や生徒指導が小・中学校間で異なることを教職員同士が理解し、義務教育9年間で児童生徒を育てる発想を持てるようにする」です。昨年度の算数・数学科に続き、今年度は国語科の重点指導領域の「読むこと」の学習の授業参観と懇談・協議が行われました。対雁小は「表現を工夫して短歌を作り読み合う」授業、中央小は「新聞記事とインターネットサイトの記事の違いを読み解く」授業でした。両校の子どもたちは、個人思考や対話を通して、自分の考えを広げたり深めたりして、課題の解決に一生懸命取り組んでいました。

授業参観後の懇談・協議では、「児童のつぶやきとそのさばき方が素晴らしい。」「他の児童との交流を通して作品の質が向上していた。」「『事実』と『意見』を区別して読むことができていた。」「『具体』と『抽象』を対比的に読み取る中学校との系統性が確認できた。」「タブレットの使用が定着し、漢字の学習での子どもの動きがシステムチックになっていたのが参考になった。」等の意見・感想交流が行われました。

「読むこと」の指導に関する内容の他、児童生徒の実態や家庭学習の取組の交流等も行われ、子どもたちの資質・能力を伸ばすための有意義な研修となりました。



協議をする小・中の先生方（対雁小）



授業を参観する中央中の先生方（中央小）

## 2つの小学校で修学旅行！ 小小連携の取組として ～第三中学校区 いずみ野小・北光小の小小連携の取組～



いずみ野小での事前学習

第三中学校区では、いずみ野小と北光小が中学校登校を一緒に行っていますが、その取組と関連して修学旅行や宿泊学習も合同で実施しています。進学後は同じ中学校で学ぶことになることから、小学校段階から連携して子どもたち同士の交流を図っていくように工夫しているのです。北光小の子どもたちが、修学旅行前の事前学習にも一緒に参加し、修学旅行当日は自主研修や部屋割りのグループも合同で作り、交流が深まるようにしています。

小中一貫教育の「相乗的・補完的な指導」にあたる「小小連携」の取組です。



火山科学館の見学

## 「系統的な指導」と「一貫した指導」の効果を高める授業改善 ～大麻泉小の研究授業に大麻東小と大麻東中の教員が参加して学び合う～

大麻泉小では、今年度から算数科を窓口とした新たな校内研究が進められており、研究の方向性や目指す授業像を共有するための1回目の研究授業が7月3日（水）に行われました。今回は北海道立教育研究所の指導主事を招いて、研究部による提案授業を行いました。大麻東小や大麻東中からも管理職や中学校区の学力部の先生方が授業を参観し、研究協議にも加わりました。中学校区の授業改善に向けた熱意や一体感が感じられる取組です。



研究協議で発言する中学校区の先生方